

今こそ 若い力で 新しい習志野。

Report 関根ひろゆき No. 16

平成29年度 第四回定例会市政報告



ご挨拶

謹啓 日頃より、私の政治活動に際し、絶大なるご指導、ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございます。ございます。

この度の第四回定例会においての一般質問では、習志野市の子育て支援政策、少子化対策の現状と取り組みについて質問を致しました。

習志野市はベッドタウンとして発展し、歳入の半分が市民税であり、持続可能な都市経営の推進、行政サービスの堅持のためにも少子化高齢化への対策、定住促進は喫緊の課題となっております。

是非、お目通しの上、ご意見、ご要望をお待ちしております。

謹白

平成30年1月吉日

習志野市議会議員 関根洋幸

習志野市の少子化対策について

Q: 習志野市の少子化対策の現状と取り組みについて伺う。

A: 「習志野市子ども・子育て支援事業計画」に基づき「こどもの健やかな成長をみんなのやさしさで支えるまち習志野」を基本理念として、「自律力」、「家庭力」、「地域力」の3点を基本視点により施策体系を構成し、109の事業を実施している。今年度は更に子どもの貧困状況や生活困窮等の生活実態調査を実施し、現在取りまとめ中。

Q: 「自律力」、「家庭力」、「地域力」を高めるための代表的な事業について伺う。

A: 自律力はこども園、既存幼稚園、保育所の整備や乳幼児教育の向上等。

家庭力は男女共同参加の子育て意識啓発や子育て情報の提供等。

地域力は地域ボランティアによる講座やイベントの開催、またファミリーサポートセンター事業として子どもの一時預かりや保育施設への送迎、家事支援等を実施している。

待機児童ゼロに向けて

習志野市の待機児童の現状

Q: 待機児童ゼロの実現の見通しは？

A: 民間認可保育所や小規模保育事業所の誘致、さらに幼稚園の私立化による幼保連携型認定こども園の開設等を行い待機児童解消に取り組んでいる。

平成31年度までに約1000人の定員拡大を図るため施設整備を進めている。また、現在改めて保育需要量見込みの見直しを行っており、今年度末までには31年度までの待機児童解消に向けた取組みを明らかにしていく。

要望: 働きたくても働けない子育て世代、あるいは今後習志野市で子育て、孫育てをしてく世代のためにも早急な取組み、計画の精査を。

習志野市の待機児童数は平成29年12月1日現在で242人。
奏の杜地区 ➡36人
谷津地区 ➡33人
東習志野地区 ➡29人
藤崎地区 ➡26人
津田沼地区 ➡25人
と上記の地区のみで全体の6割強を占めている。
また0歳児が164人、1歳児が67人、2歳児が11人で、3歳児以上は発生しておりません。

社会全体で子育てをする重要性について

Q: 基本は家庭での子育てが重要であると考えているが、社会全体で子どもを育てるという考え方についてどのように捉えているのか。

A: 子ども達が健やかに成長できるよう、子どもを安心して産み育てる環境を整える事は少子化を解消し、持続可能な自治体運営にとっても必要不可欠であり、地域社会の活性や地域人材の活用など更なる社会全体で子育てを支える仕組みを市民と共に検討し取り組む必要がある。

要望: 家庭教育支援条例のような理念条例の制定の検討、研究を。

家庭教育支援条例とは？

「家庭教育支援条例」とは、家庭教育の支援に関する基本理念や自治体、学校、地域等の役割、施策の基本事項を定めた条例で、平成24年に熊本県が全国で初めて制定。
熊本県を含む8県、5市が制定しているが、千葉県内において制定している自治体はない。

活動報告 Report



第一中学校70周年記念式典



柏市あけぼの山農業公園の視察

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)

1986年7月13日生まれ

谷津保健病院にて出生

習志野市立谷津幼稚園卒園

習志野市立谷津小学校卒業

習志野市立第一中学校卒業

習志野市立習志野高等学校卒業

亜細亜大学法学部法律学科卒業

在学中、卒業後にWestern

Washington Universityに留学

帰国後、参議院議員、

千葉県議会議員事務所を経て、

衆議院小林鷹之公設秘書として勤務

2015年習志野市議会議員初当選

ホームページ

<http://sekine-hiroyuki.jp>

発行: 関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

討議資料

